

第1回定例研修会/CISJ

特別講演 「プラットフォームシフティングの臨床的優位性」

— インプラント審美修復の外科的・補綴的治療戦略 —

講師：小濱 忠一先生

日時：平成24年4月15日(日)

場所：東京ステーションコンファレンス

鳥羽山 剛 (神奈川県)



平成24年4月15日(日)第1回定例研修会が東京ステーションコンファレンスにて行われました。

午前の部では、全員発表を八木原 淳史先生、草間幸夫先生にご講演いただき、また、プラットフォームスイッチングのテーマで若井 広明先生、福留 淳一先生、安藤 正明先生にご講演をしていただきました。

特別講演として福島県いわき市開業の小濱忠一先生をお招きし、『プラットフォームシフティングの臨床的優位性—インプラント審美修復の外科的・補綴的治療戦略—』の演題で非常に興味深いご講演をしていただきました。

活発な質疑応答や時には会場にいらしていただいている先生方を交えての討論が行われ、インプラント—アバットメント接合部でのマイクロギャップを内側に移動することで骨吸収を抑制することによりインプラント周囲組織の安定また、審美修復においても歯間乳頭の再建に有利であるプラットフォームスイッチングの有用性について、いろいろな先生の考え方や新しい情報を得ることができ、我々が臨床を行う上で大切なテクニックや考え方への理解がより深まりました。

